



那覇市立教育研究所

所報第9号

平成21年11月20日

那覇市金城3-5-3

所長 池間生子

研修会に参加して

所長 池間生子

先日「発達支援講座Ⅱ」を受講した。日曜日の午前十時から午後四時まで、受講料四千円の講座である。

会場に着くと講堂変更の張り紙が出ていたが、気にもとめず移動し三列目の席を確保して研修会開始を待った。

待っている間に気がついたことだが、座席が最前列から次々と埋まっていく。研修会等がよく聞く「前の方にお詰め下さい。」のアナウンスを聞くことはなかった。

五分前になると担当者から講堂変更の理由とお詫びがあった。募集人数を遙かに超える参加希望があったためということであった。ちなみに最終的な参加者数は百二十名前後だったようである。

講座で特に気になったのは、「各年齢学年における発達の特徴」という言葉と内容であった。九歳から十一歳頃の「異質性の排除」としてのいじめ、十一歳から十三歳頃の「私的グループ」の強まりから自立と依存の葛藤、十四歳から十六歳の頃の他者の眼差しへの過敏さからくる思春期急性性の不登校、言葉の雰囲気から何となくイメージを掴むことはできるが、その内容について「知りたい」という欲求を感じた研修会だった。

ニーズに応えた研修会とはこういう事なのだろうと改めて考えさせられた。研究所で開催する研修会も内容の充実を図るため、努力をしてきたつもりだが、「つもり」だったのかもしれないと反省させられた。

教育研究員 中間検討会 /

11月19日(木) 2F 会議室 9:55~15:30

研究内容の理論を整理し、検証する内容を明確にします。
一人20分間で理論を発表し、30分間は全員で内容を検討します。

幼稚園 【宮里美貴江】 真地幼稚園
「幼児が主体的にかかわる自然環境の工夫」
～五感を働かせることのできる環境を目指して～

国語 【阿部愛香】 泊小学校
「話すこと・聞くことの高める指導の工夫」
～書く活動と振り返りを通して～

特活 【猪野由錦子】 城西小学校
「自主的・実践的な態度の育成を図る学級活動の工夫」
～質の高まりをめざした話し合い活動を通して～

数学 【田島 剛】 安岡中学校
「既習の数学を利用する生徒の育成」
～学び直しの機会を生かした関数の授業を通して～



宮里美貴江



阿部愛香



猪野由錦子



田島 剛



子ども政策課指導主事
新島よし乃先生も参加します。

臨時的任用教諭研修会「授業づくり講座Ⅱ」 ～週案を授業・学級経営に生かす～

11月16日(月) 1F 多目的ホール 15:30~16:45

1 教育長講話「臨時的任用教諭へ望むこと」

- ① 健康でなければならない
自己管理に気をつけ、健康であってはじめていい仕事ができます。
- ② 日々向上心を持ち、高まってほしい
教師の研修への参加や読書は、子どもの高まりの源となります。
- ③ 謙虚な姿勢を持ち続けてほしい
謙虚な姿勢から、子ども・保護者・職員からの信頼が生まれます。



2 所長講話「洗練された教師集団をめざして」

- ① 価値を見抜ける
日々の実践にどのような価値があるかを見極めることが大切です。
- ② 個や集団に応じた指導で指導力を伸ばす
子どもが考えていること、困っていることを見落とさないこと。
- ③ 自分を振り返って学ぶ
週案の記載の工夫をすることが授業の充実に繋がります。



受講者の皆さんの声(アンケートより)

- ・桃原教育長の話の中で、採用試験について述べられていました。現在勉強を行っていますが、やる気が出るときと出ないときがあり悩んでいます。しかし、講話を聞いているうちにやる気がわいてきました。健康向上心・謙虚な姿勢で挑んでいきたいと思えます。
- ・週案の書き方等は細かく教えてもらう機会がなかったので、今日の講座は週案の存在の意義が分かり、それを上手く活用させる為の具体的手立てを教えて下さり、大変参考になりました。
- ・ケンカの際の対応の仕方についてのアドバイス、実践したいです。「しつつく」「根気強く」何がダメでどこまでは許せるのか、自分のスタンスをきちんと持ってブレずにやっていこうと思います。

情報グループからのお知らせ・お願い

パソコンのフチケア...その1

～ちょっとしたケアでパソコンを快適に(寿命延長)～

埃がパソコン内部に入ると、故障や動作が不安定になるといった障害の原因となります。PC教室や職員室等、PC周辺の清掃は定期的に行いましょう。

また、USBメモリからのウィルス蔓延には注意しましょう。チェックを怠らないようにお願いします。